

中央図書館展示

# モネの庭

フランス印象派を代表する画家モネの愛した庭園にかかわる、  
様々な資料を展示します



印象派の創始者といわれるモネは1840年パリに生まれました。

モネの絵の対象は、海・庭・木陰などの自然。

彼のキャンバスからは陽光のきらめきや風の揺らぎまでもが感じられるようです。

日本の浮世絵に感動したモネは、自邸の庭「ジヴェルニーの庭園」に  
広重の「名所江戸百景」の亀戸天神の太鼓橋に似せた日本風の橋を架けました。

大小の池は睡蓮でうめつくされ晩年の「睡蓮」の連作を生み出しました。

期 間 平成25年6月29日(土)～9月18日(水)  
場 所 小平市中央図書館 2階展示ギャラリー